

2021年9月13日

木材業景況調査結果

第444回（令和3年8月分）

(一社)全国木材組合連合会

全国木材協同組合連合会

迅速！簡潔！明快！
全国モニターで調査する
唯一の全国版景況調査
この調査は日本木青連のご協力を得て、
行っています

8月は、販売量については、流通部門では減少、製造部門では変わらなかった。仕入量については、流通部門・製造部門とも減少した。販売価格、仕入価格については、流通部門・製造部門とも上昇した。8月は、販売量、仕入量の減少が目立った。

9月は、販売量・仕入量については、流通部門・製造部門とも回復の見通し、また、販売価格・仕入価格については、流通部門・製造部門とも強含み予想である。見通しについては、販売量、仕入量が前回の変わらずの見通しから今回は回復の見通しに転じている。

3ヵ月後の相場予想は、米材、北洋材（欧州材を含む）、国産材のいずれについても、流通部門・製造部門とも強含み予想である。また、建材も強含み予想である。3ヵ月後の相場予想については、今年に入ってからずっと流通部門・製造部門ともすべての部門で強含み予想が続いているが、強含みの割合は特に製造部門で減少してきた。

プレカットについては、品不足感は若干緩和されており、ハウスメーカー及びビルダーからの注文は非常に好調で、年内は忙しい状況が続くと見込まれる。

景況調査

令和3年8月分集計表 () 内は実数

モニター数131 回答91 回収率69%

〔流通部門〕

当月の状況

販売量	増加12% (11)	変わらず56% (51)	減少32% (29)
仕入量	増加11% (10)	変わらず51% (46)	減少38% (35)
販売価格	上昇57% (52)	変わらず38% (35)	下降 4% (4)
仕入価格	上昇67% (61)	変わらず31% (28)	下降 2% (2)

来月の見通し

販売量	増加32% (29)	変わらず58% (53)	減少10% (9)
仕入量	増加30% (27)	変わらず55% (50)	減少15% (14)
販売価格	強含み57% (52)	保ち合い42% (38)	弱含み 1% (1)
仕入価格	強含み64% (58)	保ち合い36% (33)	弱含み 0% (0)

3ヵ月後相場予想	強含み	保ち合い	弱含み
米 材	67% (46)	26% (18)	7% (5)
南洋材	64% (39)	31% (19)	5% (3)
北洋材(欧州材を含む)	74% (49)	21% (14)	5% (3)
国産材	61% (53)	34% (30)	5% (4)
建 材	58% (37)	39% (25)	3% (2)

プレカットの動向

発注後、加工までの待ち時間	1ヶ月以内	1ヶ月	1ヶ月以上
	22% (13)	40% (24)	38% (23)

〔製造部門〕

モニター数126 回答数95 回収率75%

当月の状況

販売量	増加22% (21)	変わらず57% (54)	減少20% (19)
仕入量	増加16% (15)	変わらず54% (51)	減少30% (28)
販売価格	上昇46% (43)	変わらず51% (48)	下降 3% (3)
仕入価格	上昇60% (56)	変わらず36% (34)	下降 4% (4)

来月の見通し

販売量	増加44% (41)	変わらず54% (51)	減少 2% (2)
仕入量	増加40% (38)	変わらず56% (53)	減少 3% (3)
販売価格	強含み40% (38)	保ち合い59% (55)	弱含み 1% (1)
仕入価格	強含み48% (45)	保ち合い48% (45)	弱含み 4% (4)

3ヵ月後相場予想	強含み	保ち合い	弱含み
米 材	53% (18)	29% (10)	18% (6)
南洋材	35% (8)	43% (10)	22% (5)
北洋材(欧州材を含む)	52% (15)	34% (10)	14% (4)
国産材	54% (48)	35% (31)	11% (10)

プレカットの動向

受注後、加工までの待ち時間	1ヶ月以内	1ヶ月	1ヶ月以上
	25% (9)	42% (15)	33% (12)